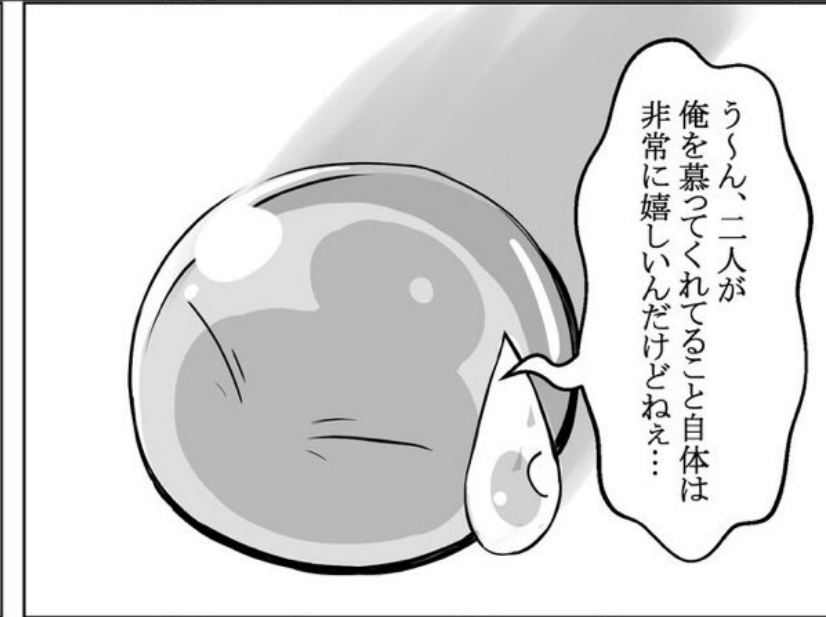


転生したらスライムだった件

転スラ官能日記





告。リムルテンペストから「ラファエル」へ「智慧之王」へ
主導権の一任を確認しました。
「オートモード」へ移行します。





テンペストの平穏を維持するためにも
これらの問題は早急にでも、
解決する必要がありますね。



個体名シオン、シユナともに、
リムルテンペストとの子を
宿すことを期待している。
リムルテンペストも、それに対して
気持ちに答えたいと感じているが、
自分ではそれが出来ない、諦めている。



リムルテンペストが動けない以上、
私自ら動かざるを得ないでしょう

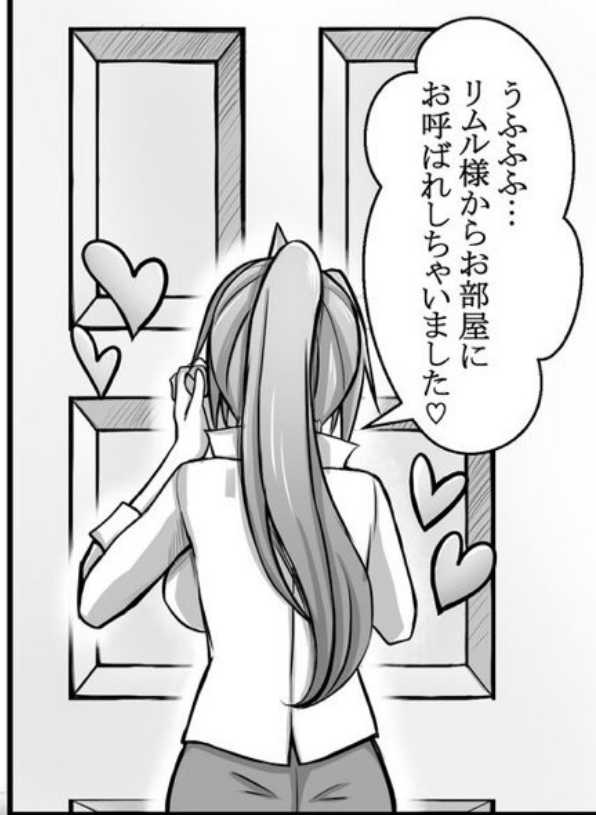
—思念伝達—





パァァァァ

一体何のご用事でしよう♡



うふふふ…
リムル様からお部屋に
お呼ばれしちゃいました♡



コンコン



お待たせしました♡

かチャ



リムルさま、シオンです
失礼いたしますね



リ、リムル様…
何を…

か
ミ



ギギッ

ギギッ

ギギッ

わ
わ



く…

ギギッ



抵抗されると面倒なので、
拘束させていただきました。

ギギッ

個体名シュナが目を覚ます前に
あなたにも改造を
施していきましようか。



ギギッ

この改造の意図について
ご説明させていただきます。
お二人がリムルテンペストに対し、
常日頃から好意を寄せていたことは
以前より認知しておりました。

この度お二人には、
リムルテンペストとの子供を
出産する体験をさせてあげましょう。

まず、拡張した子宮に
大量の魔素による分身体を生成し、
卵子と結合させることで、
疑似的に妊娠を行わせたいと思います。

ひっ!!

リ、リムル様ツ!!
目を覚ましてくださいッ!!

抵抗しても無駄です。
貴方の力では不可能です。

ぐっッ!

や、やめろおおおッ!



ほう、これはなかなか立派なものをお持ちで…

…っ

たぶん

あなたは元がかなりの大きさなので母乳の生成も、より期待できることでしょう。

スライムの液状の体を利用して
乳管に侵入し、
直接乳腺に刺激を与えることで、
母乳の生成を促します。



非常に反応が良いみたいですね。
もう母乳が溢れてきました。



さあ、その勃起した乳首から
みつともなく噴乳して見せなさい

愛液も豊富に分泌されているので、
このまま膣内の拡張を
開始しても問題ないでしょう。

搾乳だけでイッてしまわれるとは、
あなたも十分
素質がありそうですね。









告。個体名シオンの
子宮を無事拡張し、
肉体改造に成功しました。

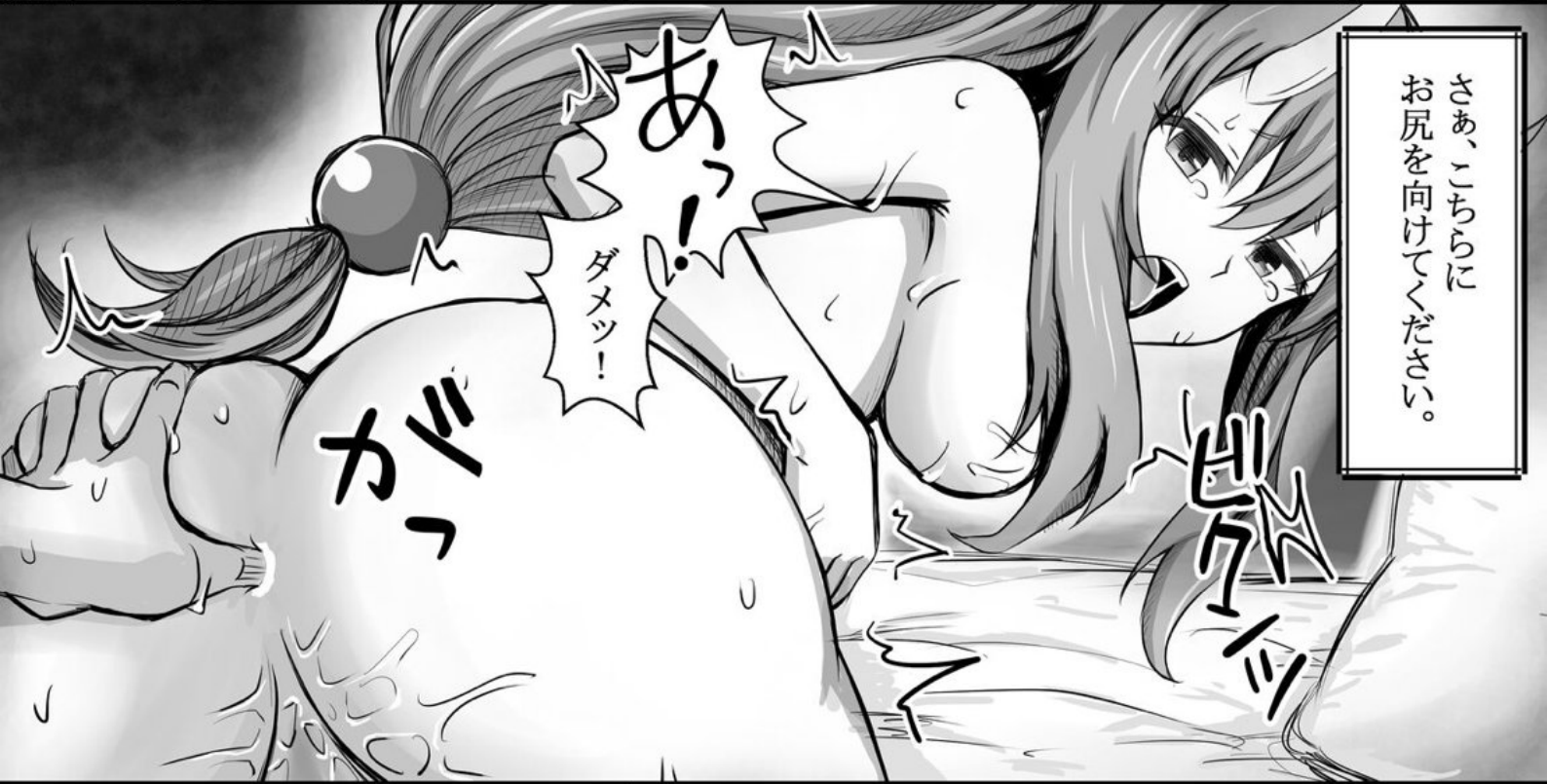


それでは…これより
生殖を開始します。

いやあ…

リムル…さ…

もう許して…



さあ、こちらに
お尻を向けてください。

ダメッ!

ガッ

ヒク



んああ♡

一気に奥まで
挿入してあげましょう

ヒク

ぐちゃ

お

びくびく



あ…!!
あああっ!!

やあ…そんな…
いきなり…ああっ!



一度ほぐしたおかげか
膣内が柔らかくなつて、
非常に具合が良いですね。

あっ!

あっ!

あっ!

せきゅー!



ひっ!?



や...やめ.....っ

念のため、こちらも
拡張しておきましょうか。



力を入れても無駄です。
スライムの軟体を使えば、
どんな狭い穴でも無理やり
侵入させることが可能ですから。



ぐうっ

はちゅ
はちゅ

おおッ!

ガク

ガク

おおッ!

個体名シオンは体が丈夫ですから、
3体でお相手して差し上げましょう。

びゅん

びゅん

んぎん!!

びゅん

びゅん

びゅん

びゅん

びゅん

母乳を出し過ぎたため、
少々貧血が見られますね。
しっかりとポーシオンを飲んでください。

びゅん

んぎん!!

びゅん

びゅん

びゅん

んぎん...



胎児の質量に必要な魔素を
3000gほど子宮に注いで行きます。
体への負担は恐らく問題ないでしょう。



それでは、子宮内に
魔素を注いでいきます。

だめっ♡♡

だめっ♡

おちゅっ♡

だめっ♡

おちゅっ♡

だめっ♡

おちゅっ♡

注がないれええええつ!!

いやあああああつ!!



ああああああーっ!!

ああああああッ!!

びしょ濡

びしょ濡

びしょ濡

びしょ濡

びしょ濡

びしょ濡

びしょ濡

びしょ濡

びしょ濡

告、二人の子宮内に
魔素を注入いたしました。



びしょ濡

びしょ濡

びしょ濡

おっと、倒れるには、
まだ早いですね。



びしょ濡

びしょ濡

現状のお二人を見るに
個体名「シユナ」の場合、
一度に4体の…



個体名「シオン」に至っては
実に6体までであれば問題なく
子宮に分身体を宿すことが可能です

これより既定の人数を
孕むまで分身体の
生成を継続していきましょう



おつ、シユナ！
おはよ…

リムルさま…



んー…あれ〜？
この感じ、寝ちやつてたのか？

スライムだから睡眠は
要らない筈なんだけどなあ…



ひ
い
っ
！！



二人の子宮内に分身体を
計10体生成いたしました。

うわあああ
ああああツ!!

これでテンペストの
平和は保たれることでしょう。



この度は「転スラ官能日記」を手にとっていただき
誠にありがとうございます。

リムルがスライムのために性欲どころか性別も無いため、
どうにもエッチな展開がイメージ出来なかつたんですが、
そこは「大賢者」から進化した「智慧之王(ラファエル)」さんの
力をお借りして、何とか実現することが出来ました。
少しでも楽しんでいただけたら幸いです。

2022/6/14

あれ？
意外と喜んでる？

ですから、最初から
そう言っています。

—奥付—

誌名：『転スラ官能日記』

発行日：2022年6月14日

発行者：馬铃薯太郎とバター犬

馬铃薯太郎

E-mail：bareisyotaro@gmail.com

pixiv：https://www.pixiv.net/users/18578807